



# たいさんぼく



## まばゆい命の輝きを

校長 関口 寿也

冬芝の鮮やかな黄緑のじゅうたんの上に、色づいた葉が舞い落ちる季節となりました。学校内は、来週末の学芸会に向けての喧騒(けんそう)が毎日こだましています。年に数回ある、行事前の活気に満ちあふれた時期です。ご家庭でも、オーディションや練習の様子が話題になっていることと思います。

今年の夏休みに、初めて担任した子供たちと食事をする機会がありました。彼らもすでに37歳。それぞれに人生の波をくぐってきている年代です。卒業後もずっと親交があり、初めて教え子としての結婚式にも出席させてもらった今は母親となっているYさんに、こんな手紙を見せてもらいました。

ママへ ～ あれから一かげつがたちました

ママ、かなしいおもいをさせて、ごめんなさい。

てんごくをしゅっぱつするまえに、かみさまから、

「おとうさんと、おかあさんと、いっしょにいるじかんはみじかいですよ」

ときかされたとき、ほんとうにショックだった。

でも、ママ、パパ、おにいちゃんのすがたをみて、ちじょうにおりるけっしんをしました。

たどえいっしょにいるじかんはみじかくても、ママのこどもになりたかったから。

ぼくは4がつうまれ。たんじょうせきはダイヤモンド。

えいえんのきずなをやくそくします。

ぼくのうまれたひ、てんごくにかえったひには、ちゃんといみがあるんだ。

こんどは、おじいちゃん、おばあちゃんまでながいきできるからだをかみさまからもらって、またママのもとにかえるね。それまでまってね。

さいごに、ママ、だいすきだよ。いっばいあいをありがとう。

H より

第二子を生後間もなく亡くしてしまい、その時に、Yさんの姉がYさん宛てに亡くなったHくんに代わって届けてくれた手紙だそうです。実子を亡くすことは、私には想像の及ばない出来事です。それでもこの手紙を前に、胸が苦しくなるほど震えます。それは何度読み返しても変わりません。宗教的にならずとも、私たちは「生きている意味」を日々探して毎日を過ごしているのだと痛切に感じます。それは子供たちにも言えることではないでしょうか。

心身ともに日々成長し、日ごとに世界が広がってきている子供たちにとっては、毎回毎日が初めての体験、初めての学芸会のように感じていることでしょう。けして大げさではなく、子供たちは「生きている意味」と精一杯格闘し、仲間とその実感を分け合いながら、学芸会の練習を重ねてきました。一方、保護者の皆さんにとっては、普段接している姿と違った一面を垣間見たり、成長を実感できたりと、子育てを振り返る機会になると思います。本番当日は、そんな「生きている」子供たちのまばゆい命の輝きをぜひ存分に感じ取ってください。そして、子供の帰宅後、両手を大きく広げてその成長をしっかりと抱きしめてあげてください。よろしくお祈りします。学芸会、お待ちしております。

### ～南鶴牧学童クラブの増設工事が始まります～

年度当初の保護者会でお知らせしましたように、11月中旬より学童クラブの増設工事と西門(児童の通用門)の移設工事が始まります。工事に伴い、飼育小屋前の畑は現場事務所となり、工事車両が出入りします。児童の安全に配慮して工事を行います。ご来校の際は十分にご注意ください。

10月7日～9日の2泊3日、八ヶ岳移動教室へ行って参りました。テーマは、子供たちが創り上げる移動教室。9月の初め、どんな移動教室にしたいかを子供たちに投げかけたところ、「先生がいなくても自分たちで考えて行動したい。」「男女の区別なく声をかけ合って助け合いたい。」「友達と最高の思い出を作りたい。」など多くの声があがりました。そして、みんなで話し合い、「全力！一致団結！～令和初の移動教室を思い出に残るものにしよう～」というめあてをつくりました。

このめあてを基に、グループ決めから食事のメニューの選択、持ち物、お小遣いの額、きもだめしの内容など、決められるものはすべて自分たちで決めていきました。活動をしていく中で、教員に連れて行ってもらった移動教室ではなく自分たちによって創り上げる移動教室という意識の高まりが見られるようになりました。しおり作りやレクリエーションの練習、代表の言葉の準備など、それぞれが自分の役割を果たしていこうとする中で、気持ちも一つにまとまっていきました。

いよいよ移動教室当日。まずは車山ハイキングです。力を合わせてハイキングをしようと気合が入っていましたが、現実にはそう甘くありません。グループ内で歩くペースが合わず、バラバラになってしまうことが多くありました。最後の方では「足元に気を付けて。」「疲れている人がいるよ。もう少しゆっくり行こう。」などの声がちらほら出始めてきましたが、この時はまだまだ一致団結には程遠いものでした。その日の夜は、雨のため館内できもだめし。校長の叫び声を織り交ぜた怖い話を聞いた後、ペアで暗闇の宿舎内へ出発します。この日のために入念な準備をしてきたきもだめし係によって、あちこちから悲鳴が上がっていました。子供たちは皆、怖がりながらも、楽しんでいました。



移動教室2日目。楽しみにしていた林業体験。山を手入れすることの難しさや苦労を、身をもって体験することができました。夕飯はオリジナルカレー作り。初日にバラバラになってしまった反省を生かし、野菜を切ったり火を起こしたり、どのグループも力を合わせて、一生懸命作っていました。みんなと協力して作ったカレーは、思い出に残る最高のカレーになったようです。何よりもこのときみんなのめあて「全力！一致団結！」を意識できた上で、やり切れたという達成感を味わえたことが、とても良いことでした。その後はキャンプファイヤー。みんなで楽しく踊ったり歌ったりしました。



最終日、八ヶ岳中央農業実践大学校で酪農や養鶏、ジャム作りに炭焼きなど、ここでしかできない体験をしてきました。どの内容も充実しており、みんな大満足でした。

3日間の移動教室を終え、子供たちの成長には目を見張るものがありました。自分たちで移動教室を創り上げた経験が、自信につながったのだと思います。最高の移動教室でした。

さあ、次は学芸会です。移動教室での体験を生かして、全員で心をついにしながら、過去のどの6年生にも負けない、最高の学芸会を創り上げてほしいと思います。



## 読書旬間の取組

司書教諭 保科 晴子

10月7日～18日の読書旬間では本に親しむ活動を行いました。本校は毎週火曜日に全校一斉朝読書に取り組んでいます。今年度は時程が変わり、朝読書の時間が確保できないときもありましたが、読書旬間では普段より時間を確保して読書に取り組むことができました。子供たちが静かな教室で本に向かっていく様子は本の世界に入り込んでいるなどと思える素敵な姿でした。

各学級の廊下にはおすすめの本の紹介カードを掲示しています。廊下を通る子供たちは友達のカードを見たり、他学年のカードを見たりしながら、次にどの本を読もうかと考えたり、何か面白い本がないかと探したりしている姿が多く見られました。子供たちにとっても新しい本と出合う良い機会になったと思います。

最近の子供たちの周りには本以外にも楽しいものがいっぱいあり、読書から離れていっているように感じます。インターネットも発達し、学校でもタブレットで調べ学習をしている本で調べるという経験も減ってきています。しかし、読書は想像を膨らませたり、新しい知識に触れたり、自分の考えを深めたりできる素敵なメディアです。「本を読むのは嫌い。」と決めつけてしまわずに、時にはゆっくりと本に親しんでもらいたいと思います。学校図書館には、いつも学校図書館司書がおります。「何を読んだらいいのだろう。」「こんなジャンルの本を読みたいのですが。」と声をかければ、いつでも優しく教えてくれます。実は学校図書館司書が授業時間に常駐している小学校は多くありません。多摩市のように学校図書館司書がいることは、とても心強いことです。これからもそんな素敵な学校図書館を活用して、本が大好きな子供たちでいてほしいと思います。



掲示している本のおすすめ紹介カード

## 学芸会に向けて

行事部学芸会委員長 主任教諭 花房 優

今年は、2年に一度の学芸会の年です。どの学年も当日に向けて、演技や歌の練習に力が入っています。初めて台本を手にし、「どんなお話かな?」「どの役をやるかな。」と目をきらきらさせてページをめくっていた子供たち。日常とは違う物語の世界へと入り込み、自分とは違う役になりきって演技することは、とても楽しいことです。どの役も、どのせりふも、どの動きも劇の中では重要で欠かすことができません。一人一人が大切な役割を担っており、その役割を果たすことで子供たちは成長し、自信を付けていきます。学年の発達段階に応じて演目の内容も違い、せりふの長さも異なります。子供たちは、他学年の演技を鑑賞することで、自分の成長を感じたり、上学年への憧れをもったりすることもできます。どの学年も体育館で練習できる時間は本当にわずかです。初めのうちは余裕のあった子供たちも、練習が進み、練習回数が残り少なくなって緊張感を高めています。子供たちは練習を重ねるにつれて、表情や動きなど細かなところまで気を付けることができるようになってきました。



お子様の出番はそれほど多くないかもしれませんが、当日に至るまでの“友達と協力すること”や、“やり遂げる達成感”など仲間との信頼関係を築く時間を学校では大切に指導しています。学芸会本番では、お子様の当日の出来だけでなく、練習過程での成長も感じ取っていただきたいと思っています。一人一人が自分の役割を精一杯演じ、輝いている姿を、ぜひ、ご覧ください。一生懸命に頑張ってきた子供たちに、温かいご声援と大きな拍手をよろしくお願いたします。

### 各学年の演目

- 1年 ピカピカきんいろ ぼくら!
- 2年 おばけじぞう
- 3年 バード・ワールド・カーニバル
- 4年 宇宙へ
- 5年 人間になりたがった猫
- 6年 エルコスの祈り

※学芸会の案内とプログラムは学校ホームページからご覧になることができます。

<b>今年度の重点目標</b>	<b>自分が大切 みんなが大切</b> ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう
1 1月の生活指導目標	まわりの人のことを考えよう
1 1月の安全指導目標	行き先と帰る時間を知らせよう
1 1月の保健指導目標	しせいを正しくしよう
1 1月の給食指導目標	感謝の気持ちで食事をしよう



# 11・12月の行事予定

## 11月のしばちゃん

【11月はふれあい月間です。】

- 11月2日(土) 東京都教育の日  
芝生管理作業(5年1組/サッカー)9:00  
南鶴牧小グリーンネットワーク委員会⑦10:30
- 3日(日) **文化の日**
- 4日(月) **振替休日**
- 5日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日  
シェイクアウト訓練 **父母教世話人会 10:00**
- 6日(水) 学芸会特別時程(写真撮影) 安全指導日  
学校運営連絡協議会 9:30  
放課後子ども教室⑭(2年2組保護者担当)
- 7日(木) 1~5年5校時まで 学芸会リハーサル  
前日準備(6年)
- 8日(金) 5校時まで 第19回学芸会(児童館賞日)  
青少協地区委員会 19:00 鶴牧中
- 9日(土) **第19回学芸会(保護者鑑賞日)8:15 開場**
- 11日(月) **振替休業日**
- 12日(火) 全校一斉朝読書 **わかば面談始**  
脊柱側彎検診(5年) 青少協防犯パトロール
- 13日(水) 芝生の日  
放課後子ども教室⑮(2年3組保護者担当)
- 14日(木) 児童集会(図書委員会)  
交通安全教室(1年) **教育相談①**
- 15日(金) 避難訓練 クラブ活動⑧
- 16日(土) 芝生管理作業(5年3組/おやじの会)9:00  
青少協デイキャンプ 10:00 鶴牧西公園
- 18日(月) 児童朝会 図書館見学(2年)  
**教育相談②**
- 19日(火) 全校一斉朝読書 交通安全教室(2年)  
スクールカウンセラー勤務日
- 20日(水) 金曜時程 研究授業(5年2組)5校時  
放課後子ども教室⑯(3年1組保護者担当)
- 21日(木) 児童集会(5年) 歯科健診(全)  
**教育相談③**
- 22日(金) 多摩市公立小学校音楽発表会(5年)  
**教育相談④**

- 23日(土) **勤労感謝の日** おやじの会エンゲージ清掃10:00  
芝生管理作業(5年2組/サッカー)9:00
- 25日(月) 金曜時程4校時まで 就学時健診
- 26日(火) 全校一斉朝読書 スクールカウンセラー勤務日
- 27日(水) クラス遊び 研究授業(2年2組)5校時  
放課後子ども教室⑰(3年2組保護者担当)
- 28日(木) 児童集会(集会委員会) 歯科講話(5年)  
ブラッシング指導(4年) **わかば面談終**  
**教育相談⑤終**
- 29日(金) 生活科見学(2年)多摩動物公園
- 30日(土) 芝生管理作業(1年2組/サッカー)9:00  
南鶴牧小グリーンネットワーク委員会⑧10:30
- 12月1日(日) 合唱団島田療育センターコンサート 13:50
- 2日(月) 児童朝会 **わかば授業参観始**
- 3日(火) 児童集会(体育委員会)  
社会科見学(4年)東京港方面  
父母教世話人会 10:00  
スクールカウンセラー勤務日
- 4日(水) 金曜時程 安全指導日 芝生の日  
委員会活動⑩  
放課後子ども教室⑰(4年1組保護者担当)
- 5日(木) エプロンまつり2019 見学(6年)東京ビックサイト  
全校一斉朝読書
- 6日(金) 4・6年5校時まで 避難訓練  
**保護者会(2・4・6年)1・3・5年は10日**  
**わかば授業参観終**  
放課後子ども教室⑱(2年)

予定下校時刻	月・火・木曜日	水曜日	金曜日
4時間授業給食なし			12:20
4時間授業給食あり	13:10	13:20	13:05
5時間授業	14:30	14:20	14:00
6時間授業	15:20		14:50
委員会活動後			14:30
7時間授業			15:35

通常の授業時間	月	火	水	木	金
1年	4	5	5	5	5
2年	5	5	5	6	5
3年	5	6	5	6	5
4・5・6年	6	6	5	6	7

**インフルエンザを予防しましょう**

10月からインフルエンザにかかる児童が増えています。いつもの年より数か月早い流行です。体調管理をしっかりとしてください。食事と睡眠が大切です。体調が悪い場合は無理をせずに学校を休むようにしてください。感染拡大防止にご協力お願いいたします。インフルエンザにかかった場合は、発症した次の日から5日間、かつ、解熱した次の日から2日間は出席停止となります。詳しくは、学校ホームページ一番下のインフルエンザ登校許可書をご覧ください。

**多摩市公立小学校音楽発表会(5年)**

11月22日、5年生が学校を代表して、八王子のオリンパスホールでの音楽発表会に出演します。演目は、合唱「ほらね、」松下耕作、合奏「情熱大陸」葉加瀬太郎 作です。前日朝の児童集会で全校児童に披露します。ぜひ、ご参観ください。